

JAだより

いawaii

2022
10
No.514

岩井農業協同組合・〒306-0631 茨城県坂東市岩井2229番地 TEL0297-35-8331(代)



実りの秋・10月は「国消国産月間」



JA岩井ホームページでJAだよりがご覧になれます



この緑の封筒が届いたら、 JAバンクでお待ちしています。



JAで年金

年金のことなら、お近くのJAに、お気軽にご相談ください。

緑の封筒(年金請求書)は、受給開始年齢に達する3ヵ月前に送付されます。

※1 受給開始年齢は、国民年金は65歳です。厚生年金は段階的に引き上げが行われており、生年月日や男性と女性で受給開始年齢が異なります。詳しくはお近くのJAにご相談ください。
 ※2 年金手続につきましては、市区町村の国民年金の担当窓口または年金事務所への必要書類提出が求められます。必要書類は個別に異なりますので、事前にご確認されることをおすすめします。
 ※3 新たに年金受給資格を得られる方については、別の封筒が届く場合があります。 ※内容は2020年12月現在のものです。



令和4年産新米、好評販売中

JAのお米は地元坂東市で収穫し、「玄米のまま低温貯蔵」により、品質と美味しさを保っています。

ご希望により精米してお届けいたしますので、ぜひ、JAの新米をご賞味ください。



令和4年産 坂東市産

コシヒカリ玄米30kg

(精米サービス)

¥7,593(税別)

(税込8,200円)

コシヒカリ精米10kg

¥2,963(税別)

(税込3,200円)

JA管内のお客様は配送無料!

ご注文・お問い合わせは JA岩井の下記店舗まで

経済センター 38-2552

岩井西支店 35-0354

本店購買課 35-8334

岩井北支店 34-2321

10月は「国消国産月間」です

日本のおいしい農産物・新米を食べましょう!!

10月は「国消国産月間」として、消費者に向けてわが国食料・農業の理解醸成や行動変容のきっかけづくり、農業生産者支援の生産資材価格高騰対策をJAグループで取組みます。

現状では、不安定な世界情勢や円安によるエネルギー価格や原材料などの高騰、食品の値上げラッシュに歯止めがかかりません。農林水産省の穀物等国際価格の動向でも、小麦や大豆の価格が10年前と比べて3割も上がっています。

しかし、日本の国民食「お米」は10年前と変わらず安定した価格であることをご存じですか？ 多くの農産物が収穫時期を迎え、おいしい食べ物がいっぱいある秋、国民食「お米」を食べて、日本の農業を盛り上げましょう。

※農林水産省ホームページ「お米の魅力」から引用

- 若年層の方必見！「ごはんは太る」は誤解です。**小麦などの粉からできているパンや麺類と違って、お米は粒のままです。そのため、①お腹がすきにくく、腹もちがよいことから間食が少なくなる、②体に脂肪を溜めるホルモンの分泌がゆるやかで、それに起因する体脂肪の蓄積が抑えられるからです。
- 子育て世代の方必見！「朝ごはんをきちんと食べる習慣のある学生は、テストの正答率が高い傾向」**にあります。朝ごはん習慣を持っている人は『やる気度』が高まり、勉強の目的達成力や仕事の充実、家事の効率化など、良いこといっぱいあります。

お米とおかずの相性

お米をおいしく楽しもう

五ツ星お米マイスター ● 小池理雄

「このお米はどのようなおかずと合いますか？」
最近、お客さまから聞かれるようになった質問です。
「お米とおかずの相性」が論点になること自体、昔では考えられなかったことです。それくらいお米の品種が増えてきた証しです。消費者は少しでも品種の違いを理解するために、「おかずとの相性」という切り口を思い付くのです。
私は普段、次のように説明しています。例えば「飯の供」では……。
まず、「お米（ある品種）」と「飯の供」をいくつかの切り口で分解します。
お米は「うま味・粒の張り具合・粘り」の三つ、飯の供は「材料・調理方法・食感・味・形状」といった切り口で分類します。「食感」であれば「ねっとり系かばりばり系か硬い系か」、「味」であれば「しょっぱい系か甘い系か辛い系か」、「形状」であれば「まぶし系か固形かドロリ系か」など。そしてこういった切り口同士を表でまとめると「この品種にはどのような飯の供が合うのか」が分かるのです。
この切り口は私独自のものです

品種 飯の供の食感	うま味がある	粒が張っている	粘りがある
ねっとり系	相性普通	相性良し	相性 良くない
ばりばり系	相性良し	相性普通	相性良し
硬い系	相性良し	相性 良くない	相性普通

が、その背景にあるのはいかに「口内調味」を実現できるかに尽きます。
口内調味とは「ご飯とおかずを同時に口の中でそしゃくすることにより、単品では味わうことのできなかった味へ昇華させ、楽しむこと」を指します。これは私たち日本人が昔からの食習慣の中で会得した独自の技、といわれています。
そう、実は表のように複雑に考えなくとも、「口内調味ができるか否か」で「お米とおかずの相性」は見ることができるとは思います。
皆さんもぜひ、普段の食事からこの口内調味を意識してみてください。きっと違ったお米の楽しみ方が体験できると思います。

①国消国産月間 「農業生産者支援対策」

生産資材価格高騰対策にかかる緊急要請

JA岩井とJA茨城むつみは8月25日、地域経済や住民生活を支援し地方創生を図る目的で国が交付した新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が、農業分野においても活用されるよう坂東市に要請書を提出しました。米や野菜の販売価格に農業生産資材高騰などのコスト上昇分を転嫁しにくい状況から農業所得が大幅に減少し、農業経営の悪化や農家の生産意欲の減退が懸念されるため、この危機を乗り越える支援策の創設を要請しました。

JA岩井の風見晴夫組合長は「坂東市の基幹産業の一つは農業。次世代を担う農業後継者が育ち、農業を長く続けていける支援をお願いしたい」と話しました。

要請書を受け取った木村敏文坂東市長は「限定的な支援とならないようお互いが連携して具体的に進め、市民が納得する交付金の支援策を検討していきたい」と話しました。要請書の提出には、永岡桂子文部科学大臣秘書も同行しました。



要請書を届けた風見組合長（左から二人目）

②国消国産月間 「食料と農業への理解深める」

小学生が特産レタスの体験作業

農業後継者グループの長須食育研究会とJAは9月7日、坂東市立長須小学校でレタスの播種・定植体験を行いました。岩井特産の農産物に触れ、食への興味と農業への理解を深めてもらうことを目的に、地域貢献活動の一環として毎年取組んでいます。

定植体験では5年生34人が、校内3畝ほどの畑に研究会員が育てたレタス苗を植え付けました。JA営農担当職員や研究会員と一緒に作業をしながら、定植後の除草作業・害虫駆除など今後の管理を教わり、収穫まで児童一人一人が10株ずつレタスを管理していきます。40分ほどで播種や定植体験を終えると「レタスの種を初めてみた。すごく小さかった」「いつ頃収穫できるか、育つのが楽しみ」などと話していました。

この日植え付けたレタスは10月の「国消国産月間」に児童らの手で収穫し、全校生徒に配って各家庭で食べてもらう予定です。

レタスの定植体験は、七重食育研究会でも行いました。



レタス苗を丁寧に植え付ける児童ら

③国消国産月間 「国民・県民に向けた、農業の理解醸成」

岩井のレタスが「青果物銘柄産地」の再指定を受ける

JAと園芸部は8月30日、茨城県筑西合同庁舎で行われた「令和4年度第1回青果物・花き銘柄産地指定証交付式」に出席し、坂東市岩井地区のレタスが再指定を受けました。この認証制度は、激化する産地間競争の中でも高品質で信頼性・安全性が市場で高く評価され、多様化するニーズに対応できる、茨城県を代表する青果物産地を育成・指定するものです。



指定証を受取る園芸部の福田部長(下段右から2人目)、後藤副部长(下段左)

岩井地区のレタスは、1950年代(昭和30年代)に物流の発達や食の洋食化にあわせて栽培が始まり、1991年の銘柄産地指定を受けて以来、更新し続けてブランド力を維持しています。春と秋の年2回、旬(収穫適期)を迎え、レタスの主力産地の一つとして全国の市場へ出荷し、家庭の食卓を彩っています。

暑さに負けず品質維持 夏ねぎ特別検査を実施

JAと園芸部は7~8月にかけての複数回、野菜予冷センターで夏ねぎの品質指導を行いました。専門検査員による日々の出荷物検査とは別に、連日の猛暑により品質低下が懸念されるこの時期にイタミや腐れの原因となるようなねぎが混入しないよう、市場担当者による品質検査・指導を行い、商品価値を維持して産地の信用・信頼を高めるのが目的です。市場担当者は、選別、調整など細分化した20項目について出荷された夏ねぎを検査し、産地と消費者をつなぐプロの目線で指導しました。指摘事項はその場で生産者に伝え、改善を促しました。

品質指導に立ち会った園芸部の福田邦雄部長は、「夏ねぎは首元が緩くなるとイタミや腐れの原因となりやすい。箱詰め時に良く確認し、信頼を落とす原因は取り除いてください」と指導しました。



市場担当者と夏ねぎの検査をする福田部長(左)

職員の異動について

職員の異動を8月22日付で次のとおり行いました。今後ともご指導ご協力を賜りますようお願い致します。

() 内は旧任

岩井西支店 共済主任 田村 恵美 (岩井西支店信用主任)

岩井西支店 信用係 小野里 麻美 (総務課 付)

今月の表紙



倉持健さん(小泉)のお孫さん璃桜ちゃん(2)

理事会だより

◆臨時理事会

令和4年8月25日

主な報告事項

- ①JAグループ茨城本支店体制整備方針を踏まえた今後の本支店のあり方について
- ②令和5年度以降固定資産取得計画について
その他

◆定例理事会

令和4年8月29日

主な報告事項

- ①7月末実績について
- ②令和4年度信用事業にかかるJA事務指導計画の見直しについて
- ③令和4年度7月末余裕金運用状況について
- ④高齢取引者に対する特殊詐欺対策(ATM取引制限)の強化について
- ⑤組合員の加入及び脱退について

- ⑥令和4年度第2四半期コンプライアンス関連諸規程に基づく報告について
その他

主な協議事項

- ①第3四半期の余裕金運用方針について
- ②個人情報保護関連規程等の改正について
- ③「ヘルプライン運営要領」の全部変更について
- ④宅地等供給事業実施要領の全部改正について
- ⑤令和4年度一斉増資について
- ⑥JAグループ茨城本支店体制整備方針を踏まえた今後の本支店のあり方について
- ⑦令和5年度以降固定資産取得計画について
その他

JAだよりいわい No.514 / 発行所 岩井農業協同組合 / 発行人 風見晴夫 / 編集 広報課 / 印刷 生文社様

自分たちが食べる食料は、
できるだけ自分たちの国でつくる

こく しょう こく さん

国消国産

白くて艶やかなお茶、まろやかでコクのある牛乳、新鮮でヘルシーな野菜、みずみずしくて歯やかな果物、
うまみがぎゅっと詰まったお肉、味わい深いお茶、そして皆に元気を与える美しいお花。
自分たちが食べる食料は、できるだけ自分たちの国でつくる。
そんな、「国消国産(こくしょうこくさん)」という考え方が、いま改めて注目されています。
現在の日本の食料自給率はカロリーベースで38%、約6割を輸入に頼っている状況です。
もしも日本の農家さんが少なくなり、海外からの輸入も制限されてしまったら……
わたしたちが食べるものはなくなってしまいます。
これからも、この日本という土地で豊かな実りが絶えることのないように、
おいしい食卓と、その食卓を囲む笑顔が絶えることのないように。
そのために、わたしたちができることってなんだろう？
乃木坂46は、国産の食料を「おいしく笑顔でいただくこと」で、農家の皆さんを応援します。

推します、国消国産。

梅澤美波 (Apple)
賀喜遥香 (Beef)
久保史緒里 (Rice)
山下美月 (Tea)
秋元真夏 (Rice)
宮藤飛鳥 (Roses)
与田祐希 (Cucumbers)

日本の未来を支える農業。乃木坂46は、JAグループの「国消国産」を応援します。



メンバーが生産現場で奮闘する動画を公開中！
楽しんで学べるコンテンツがたくさん！
ぜひアクセスしてください！

乃木坂46 国消国産



JAグループ
耕そう、大地と地域のみらい。

46
乃木坂